

東 北 日 日 新 聞 社

編輯部 營業部 印刷部

電話七五七番

本社印刷部は活版・石版

印刷物一般の

御注文に應じます奮つて御利用願ひます

豫告

連載色 洞 講 炊 骨 庵

▽投書を歓迎す

都々逸・俳句・短歌・短評

狂歌・創作・其他

◆原稿は返戻せず。採擇は本社の隨意

▽男女青年團並に公設団体の爲めには紙面を割愛す

東北日日新聞

本紙毎月二十日発行
郵税五錢 郵費三錢
廣告料一行五錢
場所指定三錢増
發行所 石井町
印刷所 石井町
社址 石井町
支店 石井町
電話 七五七番

目ろんでゐると傳へられ三平署員に探知されたもので十名の定員に對し立候補數あると
は少くとも五十名以上に達する見込で何人が當選するか今より興味を以て見られてゐる

郡内を荒した
大膽な小鼠
平署員に御用となる
石城郡神谷村生れ當時赤井なんとなぐまた落付かぬ今村字大平居住菅野正義事給

飢に泣く
盲目一家へ
新田町から
一麗しい同情の涙

公をしてゐるので毎月五圓禁酒會が創立されたため此の給料を其のまゝ家計にあの機會に根本から一掃したてて辛くも其の日をまつてものであると云はれてゐる
おたが不景氣風の吹きまくるにつれ晝と云はず夜と云はず
細々にも吹き流して歩

重傷
小名前の保少年
石城郡小名瀬町居住同町小

社説
退し聲明書を發表して敢然
石城郡産馬畜産組合總會は
十八日午前十時から平町元
と既成政黨の渦巻へ社民黨